

Medical and Dental English

責任者名：田嶋 倫雄(英語 准教授)

学期：前期

対象学年：3年

授業形式等：外国語

◆担当教員

田嶋 倫雄(英語 准教授)

阿部 仁子(摂食機能療法学 准教授)

高山 忠裕(歯科保存学Ⅲ 准教授)

高見澤 俊樹(歯科保存学Ⅰ 准教授)

◆一般目標 (GIO)

Students will learn to read scientific papers written in English.

Students will learn keywords, summarizing, reading aloud, and Q&A of the paper they are studying.

◆到達目標 (SBOs)

Students will be able to read case studies and focus on content, medical and dental vocabulary as well as academic vocabulary.

Students will be able to summarize case reports and produce posters to prepare for the oral presentation.

Students will be able to choose study topics of interest that arise in the case studies and plan further study.

◆評価方法

各講義中もしくは講義後の小テスト：70%

課題の成果および達成度の評価：30%

◆オフィス・アワー

担当教員	対応時間・場所など	メールアドレス・連絡先	備考
田嶋 倫雄	金曜日 11:00~12:00 外国語研究室	tajima.michio@nihon-u.ac.jp	メール連絡の際は、必ず本文の最初に、学年番号と氏名を記載すること。さらに、誰宛のメールなのか明記すること。
阿部 仁子	講義終了時に受け付ける。	abe.kimiko@nihon-u.ac.jp	メール連絡の際は、必ず本文の最初に、学年番号と氏名を記載すること。さらに、誰宛のメールなのか明記すること。

高見澤 俊樹	講義終了時に受け付ける。	takamizawa.toshiki@nihon-u.ac.jp	メール連絡の際は、必ず本文の最初に、学年番号と氏名を記載すること。さらに、誰宛のメールなのか明記すること。
高山 忠裕	講義終了時に受け付ける。	takayama.tadahiro@nihon-u.ac.jp	メール連絡の際は、必ず本文の最初に、学年番号と氏名を記載すること。さらに、誰宛のメールなのか明記すること。

◆授業の方法

This lecture will be conducted in a team-teaching style with dentists lecturing in Japanese and the English Department. Reading three case reports in English. Having vocabulary and comprehension tests of the case reports. Reading aloud practice. Presenting the poster and answering questions in an interview test.

小テスト（通常 5 分～10 分程度の語彙問題、内容確認問題、小作文問題、聞き取り & 発音など）は講義時間中もしくは講義終了時に行う。試験や課題に対するフィードバックは次の講義で解説とともに行う。

昨今の現状を考慮し、本シラバスの予定が変更になる可能性があります。授業スケジュール、授業進行方法、課題、各試験など常に変更になる場合は、メールや授業時にお知らせします。

◆教材（教科書、参考図書、プリント等）

種別	図書名	著者名	出版社名	発行年
プリント				

◆DP・CP

コンピテンス 2：グローバルマインド

コンピテンシー：2-1, 2-2

対応するディプロマ・ポリシー：DP6

◆準備学習(予習・復習)

事前準備をしっかりし、授業に臨むこと。難易度の高い英文が多いので、分からない語彙の辞書確認や、英文を理解できてある程度丁寧な和訳ができるかを確認すること。

◆準備学習時間

授業時間半分相当を充てて予習と復習を行うこと。

◆全学年を通しての関連教科

Comprehension Skills (1年前期)

Basic Communication Skills (1年前期)

Cultural Topics (1年後期)

Intermediate Communication Skills (1年後期)

Advanced Comprehension (2年前期)

Developing Communication (2年前期)

Advanced Communication (2年後期)

Speaking Skills (2～5年後期)

◆予定表

回	クラス	月日	時間	学習項目	学修到達目標	担当	コアカリキュラム
1-2		4.7	1 ～ 2	歯学英语オリエンテーション Understanding clinical and case report	・ 学術論文で使用される歯学用語の日英を正確に調べられる。 ・ 論文の種類を説明できる。 ・ Introduction および Material and Methods を区別でき、内容を説明できる。	阿部 仁子 田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献
3-4		4.14	1 ～ 2	Dental Journal から歯科医療と全身の関係を学ぶ (1)	・ Method と Results から ADL に関わる口腔以外の全身機能の評価項目を説明できる。	阿部 仁子 田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献
5-6		4.21	1 ～ 2	Dental Journal から歯科医療と全身の関係を学ぶ (2)	・ Discussion と Conclusions を説明できる。また、調査研究により我々歯科医師が日々行う歯科医療にどのような知見をもたらすのかを説明できる。	田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献
7-8		4.28	1 ～ 2	Methods, results, and Conclusion 精読	・ 論文の研究手法、研究結果を端的にまとめ、英語で説明ができる。	阿部 仁子 田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献
9-10		5.12	1 ～ 2	Dental Journal 精読	・ 歯学用語を日英比較しつつ、内容を理解し、説明することができる。	田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献
11-12		5.19	1 ～ 2	Clinical report Periodontal regeneration 1	・ Clinical report 全体の構成要素を説明できる。 ・ Abstract の意義を説明できる。	田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献

				Title, Abstract, Introduction	<ul style="list-style-type: none"> ・ Introduction の内容および目的を説明できる。 ・ Key words を確認できる。 		
13 - 14		5.26	1 ~ 2	Clinical report ~ Periodontal regeneration 2 Introduction と Methods の精読	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定の論文をオンライン検索で取得できるようになる。 ・ 書誌情報、タイトル、論文の構成が理解できる。 	田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献
15 - 16		6.2	1 ~ 2	Clinical report ~ Periodontal regeneration 3 Materials and Methods, Results	<ul style="list-style-type: none"> ・ Materials and Methods の意義が説明でき、 Periodontal regeneration の潮流を知る ・ Results の parameter の意味を説明できる ・ Key words を確認できる 	高山 忠裕 田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献
17 - 18		6.9	1 ~ 2	Clinical report ~ Periodontal regeneration 4 Discussion, References	<ul style="list-style-type: none"> ・ Discussion の意義を説明できる ・ References の意味を説明できる ・ Key words を確認できる 	高山 忠裕 田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献
19 - 20		6.16	1 ~ 2	Clinical report ~ Periodontal regeneration 5 Discussion, References	<ul style="list-style-type: none"> ・ Discussion の意義を説明できる ・ References の意味を説明できる ・ Key words を確認できる ・ 論文の一部を明瞭な発音で音読できる 	高山 忠裕 田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献
21 - 22		6.23	1 ~ 2	Manuscript title: ~ Combined bleaching technique using low and high Hydrogen peroxide in-office bleaching gel Title, Abstraction,	<ul style="list-style-type: none"> ・ Whitening の背景およびこの研究の目的を説明できる。 ・ technical term を説明できる。 	田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献

				and Introduction			
23 - 24		6.30	1 ~ 2	Material and Methods, Results	<ul style="list-style-type: none"> ・調査方法（対象，人数，計測方法，統計処理など）を説明できる。 ・結果（有意差）について説明できる。 ・ technical term を説明できる。 	高見澤 俊樹 田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献
25 - 26		7.7	1 ~ 2	Discussion, Conclusion, COI, Ethical approval, and References	<ul style="list-style-type: none"> ・考察および結論からこの論文の臨床的妥当性を説明できる。 ・利益相反および研究倫理について説明できる。 ・参考文献について説明できる。 ・ technical term を説明できる。 	高見澤 俊樹 田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献
27 - 28		7.14	1 ~ 2	Dental Journal から最新医学情報の概観をつかむ	<ul style="list-style-type: none"> ・結論と考察を区別でき、内容を説明できる。 ・ Key Words を見つけ出し，図表のデータを読み解くことができる。 	高見澤 俊樹 田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献
29 - 30		7.21	1 ~ 2	Review: Conclusion, Discussion and back ground knowledge	<ul style="list-style-type: none"> ・歯学英语と学術論文の自己学習方法を計画できる。 ・要点をまとめ、英文で段落書きにより説明できる。 	田嶋 倫雄	A-7-2) 国際医療への貢献

